



共催 食べる・学ぶ・深川めし 6月1日(日) 11:00-15:00

- 11:00-14:30 弁当販売 (500円、1000円) (深川めし八郎右衛門)
- おむすび(生姜香るあさり時雨煮) 販売 (300円) (ヤマタネ)
※おむすび購入者に塩むすびプレゼント(抽選・小学生以下・1グループにつき1つまで)
- 11:30-14:00 深川めし調理実演・販売 (500円) (深川宿)
- 14:00-14:45 レクチャー「江戸近郊のネギ生産」(龍澤潤)



写真はイメージです

共催：深川めし振興協議会 **参加無料・予約不要**

共催 三味鼎話 講談と落語と講座と

6月7日(土) 14:00-16:00 (開場13:30)

講談:神田 陽子 落語:橘家 蔵之助 講座:龍澤潤

定員 30名 予約・当日 2,000円 (小~高校生1,500円)



※5月25日(日) 10時から受付開始

6月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
						1 食べる・学ぶ・ 深川めし
2 休館日	3 おきがる講座	4	5 キッチン 松ぼっくり 営業日	6	7 三味鼎話	8
9 休館日	10	11	12	13	14	15
16 休館日	17	18	19	20 モダン館 円楽一門会	21	22
23 休館日 30	24 噺 + 話	25	26	27 おきがる講座	28 圓橋の会	29

開館時間 10:00-18:00

6月の催し

給食の懐かしい味！

キッチン松ぼっくり

6月5日(木) 11:45-14:00

野菜の肉巻き三種

(アスパラ・ごぼう・人参)

850円

揚げパンは1個50円

ひじきふりかけご飯

サラダ&ポテト あじさいゼリー

※受付は各日とも当日の10:00から(開館は10:00)

※完売次第、閉店いたします ※ラストオーダーは13:30です

※ご予約はできません ※メニューを一部変更する場合があります



写真はイメージです

共催

圓橘の会

6月28日(土) 15:00~

(開場14:30)

三遊亭圓橘・萬丸 髪結新三

深川が舞台 芝居でお馴染み

予約・当日 3,000円 定員 50名 ※6月17日(火) 10時から受付開始



共催

モダン館円楽一門会

6月20日(金) 14:00~16:00 (開場13:30)



楽麻呂、朝橘、ぽん太、栄豊満

演目は当日のお楽しみ

+ 「深川と落語にちなんだ話」 龍澤潤

※6月5日(木) 10時から受付開始

予約・当日 2,000円

定員 50名



共催

噺 + 話

6月24日(火) 14:00~ (開場13:30)

松柳亭鶴枝「真田小僧」+ 龍澤潤「演題にちなんだ話」

予約・当日 1,500円 定員 20名 ※6月5日(木) 10時から受付開始

主催

おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

6月3日(火) 14:00~15:30 平野甚四郎 **再** 2019年12月と同内容

※5月25日(日) 10時から電話で受付予約

受講料: 500円 定員: 30名(要予約) 講師: 龍澤潤(深川東京モダン館)

6月27日(金) 14:00~15:30 おしだせいほう でこぼこ 忍田清宝の「凸凹文字」

— 深川で生きた視覚障がい者

※6月5日(木) 10時から電話で受付予約

受講料: 500円 定員: 30名(要予約) 講師: 龍澤潤(深川東京モダン館)



歳月を経て

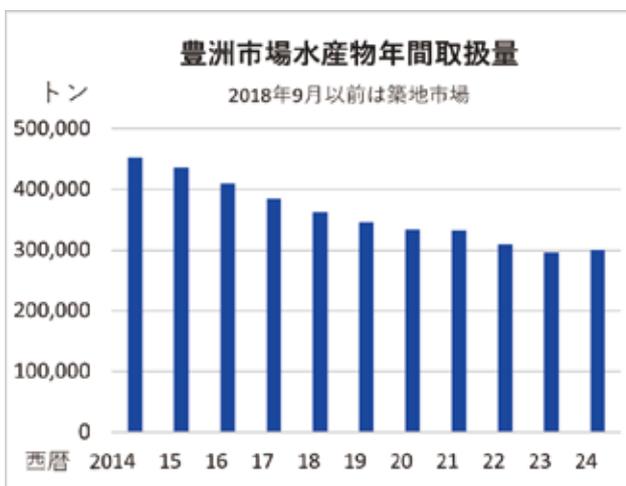


六つの丸窓の上に「内転」の大きな二文字。少年の頃、油堀川に架かる黒亀橋を渡って行った銭湯の手前に、個性的な外観の建物がありました。当時は「東京都江東内職公共職業補導所」、現在「深川東京モダン館」として利用されている建物です。前に立つ説明板には、低所得者に安くて栄養のある食事を提供する「旧東京市深川食堂」として昭和7年に竣工、戦後は東京都の職業斡旋施設となった、などの歴史が記されています。油堀川は埋め立てられ黒亀橋も銭湯も無くなりましたが、今も残る六つの丸窓は当時を思い出させてくれます。あの頃見上げたこの建物でガイドを務めていることに、不思議な巡り合わせを感じます。

もう一つは築地から移転した豊洲市場です。就職して初任地が築地市場の近くでした。昼休みに場内に入って厚生会館のプールで泳ぎ、老舗のお店でカレーライスを急いで食べて仕事に戻るなどしていました。西日本各地への転勤などでご無沙汰の時期もありましたが、定年を前に初任地に戻り2018年10月、築地市場の最後を見届けました。ガイドになって「まちあるきガイドサービス」12コースの一つ豊洲市場を案

内する機会を得たのは、予想もしなかった巡り合わせです。懐かしいあの店も、今度は豊洲市場で変わらぬ美味しさと温かさで迎えてくれます。店に立ち寄り、ご主人と築地の思い出話や世間話をするのはとても楽しいひとときです。

気がかりなのは、市場の水産物取扱量の減少傾向です。東京都中央卸売市場の統計情報によると、豊洲市場（移転前は築地市場）の水産物の年間取扱量は、2014年は45万トンで2024年は30万トン。この10年でマイナス15万トン（▲33%）です（**図表**）。漁獲量自体の減少や市場外流通の増加など、複数の要因が指摘されています。福島第一原発の処理水放出による中国の禁輸問題も、解決が急がれます。取り巻く状況が好転し、活気に満ちた豊洲市場であり続けるよう願っています。



(文と写真 江東区文化観光ガイド 長谷川 真)

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています（お支払いは現金のみ）

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター
- ・コトミちゃんグッズ各種
(タオルハンカチ ステンレスボトル等)
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・ゲイシャコーヒー
- ・Tシャツ
- ・キーホルダー
- ほか

メトロタイムゲート
—光の柱(ルミナスライン)—
2,500円(税込)



百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。日替わりホットコーヒー（「小樽」または「雅」）、「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）そして季節限定の「冷やし」をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



「深川東京モダン館だより」第143号(2025年5月22日)

発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

